

# 「木炭電池を作ろう」

## ◆どんな授業なの？

木炭って知っていますか？ そう、バーベキューの時などに燃料として使うあれですね。では、その木炭で電池が作れるということは知っていますか？ 実は簡単に作ることが出来るのですよ。え、信じられないって？ そんなときは実際にやってみるのが一番。ということで、木炭で電池を作る実験を試みようというのが、この授業です。

## ◆どんな木炭を使うの？

備長炭（びんちょうたん）という種類の木炭を使います。備長炭とは、樫（かし）の木を炭にしたもので、とても硬いのが特徴です。燃料として使う以外にも、ご飯をおいしくするためにお米と一緒に炊いたり、水をおいしくしたり、いやな臭いを消したりといろいろなことに使えます。

## ◆使う材料は？

実験に使う材料は、「備長炭」「ペーパータオル」「アルミホイル」「食塩」「水」これだけで出来てしまいます。備長炭以外は全てみなさんの身の回りにあるものばかりですね。

## ◆作り方は？

それでは木炭電池の作り方を見てください。意外と簡単そうでしょうか？



備長炭に



ペーパータオルを巻き  
食塩水で湿らせて



アルミホイルを巻き付ければ  
木炭電池の完成です！

授業時間 45分（説明20分 製作25分）

備長炭でこんなこともできるなんて！